



セタカムイ

《学校教育目標》 考える つながる 挑戦する —互いを承認し合い、自ら行動できる生徒—

古平中学校だより 第2号

令和8年5月29日

TEL 42-2557

風薫る5月

校長 津田 和 翁

新年度が始まり、早くも一か月が過ぎました。校内では、新しい仲間や先生方との関わりの中で、生徒たちの笑顔や会話が少しずつ増え、落ち着いた学校生活が築かれてきていることを感じています。

さて、今月は修学旅行、宿泊研修、小樽市内見学旅行など、各学年において大きな行事が行われました。生徒たちは仲間と協力しながら活動し、日常の学校生活では得ることのできない多くの学びを経験することができました。

今回の旅行的行事では、「自分だけが楽しければよい」という考えではなく、「みんなが気持ちよく過ごすためにはどうしたらよいか」を意識しながら行動する姿が多く見られました。周囲に気を配る姿、仲間を励ます姿、自然に感謝の言葉を伝える姿に、生徒たちの成長を感じ、大変うれしく思っております。

時間を守ること、互いに声を掛け合うこと、困っている友達を助けること、自分の役割を果たすこと——その一つ一つの行動は、集団生活においてとても大切なものです。そして、それらはすべて、人と人との関わり、すなわち「コミュニケーション」の上に成り立っています。

集団生活の中では、思い通りにいかないこともあります。自分の考えがうまく伝わらなかったり、相手の気持ちを誤解してしまったりすることもあるでしょう。しかし、そのような経験を重ねることによって、生徒たちは相手を思いやる心や、自分の考えを伝える力を少しずつ身に付けていきます。

近年は、SNSやメッセージなどで簡単につながることできる時代となりました。しかし、本当に大切なのは、相手の表情を見て、声を聞き、気持ちを考えながら関わることです。今回の行事を通して、生徒たちには「直接関わることの大切さ」を改めて感じ取ってほしいと願っています。

古平中学校は、学習だけでなく、人との関わりを学ぶ場でもあります。

この文章を書いている本日、生徒会の取組として、生徒たちによる花壇への種植え活動を行いました。

「FFP（古中フラワープロジェクト）」と名付けられたこの活動は、勤労の喜びや尊さを学ぶことを通して、生徒の主体性を育むことを目的とした「花壇づくり体験」です。生徒たちは、植える花の種類についてグループごとに話し合いながら決定していました。「苗を植えるのではないのか」という声もあるかもしれませんが、皆で植えた種が芽吹き、雑草を取り、水やり、追肥をしながら、成長していく喜びを感じる経験こそ、今の生徒たちにとって大切な学びであると考えています。そして、自主的なその経験の積み重ねが、今後の学校行事や日々の活動にもつながっていくものと期待しています。

植物が育ち、美しい花を咲かせるように、学校づくりもまた、生徒一人ひとりの主体的な取組の積み重ねによって育まれていくものです。

風薫る5月。今回の行事を通して深まった仲間との絆を、これからの学校生活へとつなげながら、生徒一人ひとりが安心して過ごせる学校を、皆でつくってまいります。

3年修学旅行報告！ ～青森・盛岡・平泉

3年生の修学旅行が、5月13日から15日の3日間の行程で実施されました。

1日目は、新幹線で津軽海峡を渡った後、青森ねぶたの家ワ・ラッセで、迫力あるねぶたを見学し、「ハネト体験」にも参加しました。祭りの熱気を感じながら、笑顔いっぱいに活動していました。その後、三内丸山遺跡を訪れました。生徒たちはガイドさんの説明に真剣に耳を傾けながら見学し、縄文時代の人々の暮らしや当時の様子に思いを巡らせていました。

2日目は、盛岡市内で自主研修を行いました。班ごとに計画を立て、協力しながら目的地を巡ることで、主体的に行動する力を高めることができました。また、狛鼻溪では、美しい景色を眺めながら舟下りを楽しみました。名物の「運玉」にも挑戦し、願いを込めて投げる姿が印象的でした。

3日目は、世界遺産である中尊寺金色堂を見学しました。歴史ある建築や文化財に触れ、日本の歴史や文化の素晴らしさを学ぶ貴重な機会となりました。

3日間を通して、大きな事故や体調不良もなく、時間をしっかり守って行動することができました。仲間と声をかけ合いながら協力して活動する姿からは、生徒たちの成長を感じることができ、学びと思い出が詰まった立派な修学旅行となりました。



2年宿泊研修報告！ ～札幌・恵庭・千歳

5月20日・21日の2日間の日程で、2年生の宿泊研修を実施しました。

1日目は、札幌市内で自主研修を行い、施設見学や体験活動に取り組みました。専門学校での体験学習では、訪問先ごとにテーピング体験や保育体験など、さまざまな職業体験に挑戦。札幌科学技術専門学校を訪問した生徒たちは、車のエンジンを分解する体験に集中して取り組み、楽しみながら学びを深めていました。また、北海道立近代美術館では芸術や文化に触れ、札幌市青少年科学館では体験型の展示を通して科学の面白さを実感していました。

2日目は、海洋教育の一環として、例年訪れているサケのふるさと千歳水族館で学習を行いました。菊地館長からは、サケが海と陸をつなぐ役割を果たしていることや、外来種と在来種が自然環境に与える影響などについてお話をいただき、生徒たちは自然環境への理解を深めていました。

2日間の研修を通して、ルールやマナーを意識しながら行動する場面が増え、生徒たちの成長を感じる宿泊研修となりました。仲間と協力しながら学んだ経験を、今後の学校生活につなげてくれることを期待しています。



1年見学旅行報告！ ～小樽

5月22日、1年生が見学旅行を実施し、小樽市内を訪れました。

全体で小樽市総合博物館を見学し、北海道の歴史や科学に関する展示を学習しました。生徒は実際に使用されていた車両や資料を見ながら、鉄道が人々の暮らしや地域の発展に果たしてきた役割について理解を深めました。

その後、班ごとに、旧日本郵船株式会社小樽支店や小樽芸術村西洋美術館の見学、トンボ玉体験など、各自のテーマに沿った自主研修を行いました。施設見学や体験活動を通して、小樽の歴史や文化への理解を深めるとともに、班で協力しながら主体的に学ぶ姿が見られました。

見学旅行後の振り返りでは、生徒から「みんなに迷惑をかけない」「みんなと協力し、授業の一環として行くことを忘れずに活動したい」といった声が聞かれ、来年度の宿泊研修に向けて、集団行動における課題や目標を意識する様子が見られました。今回の経験を、今後の学校生活にも生かしてほしいと思います。



中体連大会日程のお知らせ

●水 泳 6月12日 古平町

●バレーボール 6月24日・25日 倶知安町

※軟式野球 6月20日・21日・27日共和町

●バドミントン 6月24日・25日 ニセコ町

●柔 道 6月28日 蘭越町

※詳細は各部活動ごとに連絡をします。